

みつばちセミナー「秦政 presents 障がい者雇用のエントランス」

6月11日(火)、NPO法人障がい者就業・雇用支援センター理事長の秦政(はた・まこと)氏を講師に招き、新潟市民芸術文化会館(りゅーとびあ)にて講演会を開催しました。ご自身が勤務されていた企業の特例子会社の立ち上げに関わった当時の話から、障がい者雇用に関して企業が果たすべき役割について、そして現在お住まいの沖縄の障がい者雇用の現状などをご講演いただきました。

(概要)

- ・障がい者が、自分の行っている仕事にどのような意味があるのか、会社から何を求められているのかが分かれば、離職は発生しにくくなるのではないかな。
- ・合理的配慮は難しい事ではない。本人がやりたいことをできるようにしていけば良い。先行投資と考えてはどうか。



「企業と就労移行支援施設の見学会」を開催しました

7月9日(火)、“みつばち”とハローワーク新潟の共催で「企業と就労移行支援施設の見学会」を開催しました。当日は9企業12名にご参加いただきました。

今回は中央区の就労移行支援事業所「ワーキングサポートセンタースタンバイ」と江南区の「株式会社新潟ケンベイ」を見学しました。

●ワーキングサポートセンタースタンバイ●

スタンバイは発達障がい者に特化した就労移行支援事業所で、令和元年7月現在、24名が利用しています。見学では利用者さん自身が使用する訓練道具の作成作業、ピッキングや帳簿の集計作業などの職業訓練を行っていました。職業訓練を繰り返し行って体得する中で、自分自身に合っている職業を見つけていきます。このような訓練の他に、自分自身の身だしなみの整え方など自立生活に必要な知識の習得訓練(ライフスキルトレーニング)などを行っています。



●株式会社 新潟ケンベイ●

新潟ケンベイでは障がいのある方を3名雇用しており、3名ともスタンバイを利用していた方々です。業務内容は2名が配送助手、1名が倉庫でのピッキング作業助手をしています。

3名のうち2名の就職を支援したスタンバイの元支援員様(現在は別の事業所に異動)から、就職活動～就職後の支援方法を、新潟ケンベイの総務課長様から企業概要の説明および障がいのある方への配慮などについてご説明いただきました。



その後は砂糖や小麦粉などが保管されている倉庫のピッキング作業を見学しました。

ピッキングリストを頼りに、様々な種類の商品が積まれている広大な倉庫を迷うことなく歩き、商品を取りに行く姿は頼もしく見えました。スタンバイでの職業訓練・得意分野と就職先の作業内容がうまくマッチングして就職に結びついた好事例でした。

次回の見学会は
2019年11月の
予定です。ご参加を
心よりお待ちしております！



ネットワーク“みつばち”
2019年度新規登録認定企業
(2019年4月～8月)

- ・双峰通信工業(株)
- ・NPO法人 あおぞら
- ・トライデント新潟フーズ(株)
- ・地域活動支援センター(Ⅲ型)

りふれっしゅ
…計111団体

“みつばち”認定企業制度
新規認定企業
(2019年4月～8月)

- ・双峰通信工業(株)
- ・(株)日本フードリンク

ひろげよう！
みつばちの輪

